

# 令和6年度(R5.10~R6.9)の 地域公共交通計画、利便増進実施計画に基づく取り組み

## 利便増進事業(利便増進実施計画)

### ○運賃の総合的見直し【ゾーン制運賃導入等】

・路線バス・循環バス・デマンドタクシーの運賃をゾーン制運賃で統一

→コストに応じた公平な運賃負担の実現

→運賃の統一で中心部の内移動の選択肢を増やす

・キャッシュレス決済システムの導入とマイナンバーカード連携による運賃の市民割

→市民への利用支援による利用促進効果

### ○自家用有償旅客運送から路線バスへの転換

・路線バス化により、バスロケ対応など路線バスのサービス水準を共通化し、利便性を向上

### ○循環バスの再編

・利用者の少ない中ルートを廃止し、東ルートと西ルートの運行区域を拡大(各ルートとも総合病院3箇所アクセスし、西ルートは宇多津町まで拡大)

・パターンダイヤの導入

→運行の効率化と利便性向上の両立

## その他運行見直し

### ○デマンドタクシーの利便性向上

・中心部の乗降場所増設(病院・スーパーに直接アクセス)  
・利用者登録廃止(運行区域内の住民以外も利用可能に)  
・追加運賃で区域内の指定乗降場所以外での降車が可能に

### ○王越線(青海行き)の再編

・利用者の少ない大屋富系統を廃止し、高屋系統に集約  
・利用者の少ない土日祝日運休

## モビリティマネジメント関係

### ○TicketQRで公共交通無料デー

### ○SNSハッシュタグキャンペーン

### ○中高生サマーキャンペーン

## 関連事業

### ○運転免許証自主返納者へのTicketQRプリカの交付

・坂出市高齢者運転免許証自主返納者支援事業として、路線バス・デマンドタクシーで使えるTicketQRのプリペイドチケットを1万円分交付

## 効果の検証内容

### ○運賃の総合的見直し【ゾーン制運賃導入等】

- ・ゾーン制運賃が、運賃収入の安定化につながっているか、利用しやすさにつながっているか
- ・中心部内の移動に循環バスだけでなく、他の路線バスも利用されているか
- ・公共交通においてキャッシュレス決済が利用されているか
- ・運賃の市民割引が、利用促進につながっているか、持続可能性の向上につながっているか

### ○自家用有償旅客運送から路線バスへの転換

- ・DX化などサービス水準の統一が図れているか、また利用促進につながっているか

### ○循環バスの再編

- ・利用者数の推移はどうか（乗り換え需要の減少も加味する必要）、宇多津町方面との行き来は活発か
- ・運行経費の削減により持続可能性が向上しているか
- ・新ルートや、パターンダイヤが浸透し、利用者が利便性を感じているか

### ○デマンドタクシーの利便性向上

- ・新設された中心部の乗降場所は利用されているか、登録廃止が利用者層の拡大につながっているか

### ○王越線(青海行き)の再編

- ・利用者数の推移はどうか、持続可能性の向上につながっているか

### ○モビリティマネジメント関係

- ・各種取り組みが利用促進や満足度向上につながっているか